

平成26年度農林水産政策研究所シンポジウム

「農村におけるイノベーションを担う人材とその育成
-EU, 韓国, 日本の動き-」

農村におけるイノベーションを担う人材に関
する研究について -目的と概要-

農林水産政策研究所
国際領域 井上荘太郎

- 1 はじめに シンポジウムの背景
- 2 農村イノベーション政策研究
- 3 論点：人材育成政策に求められるもの

1 はじめに シンポジウムの背景

現在、求められる農村地域における社会組織の革新を、企業内の組織管理の革新を超えた、**社会的な組織イノベーション**と捉え、**農村イノベーション**と呼ぶ。

農村イノベーション：2つの側面を持つ社会組織の革新

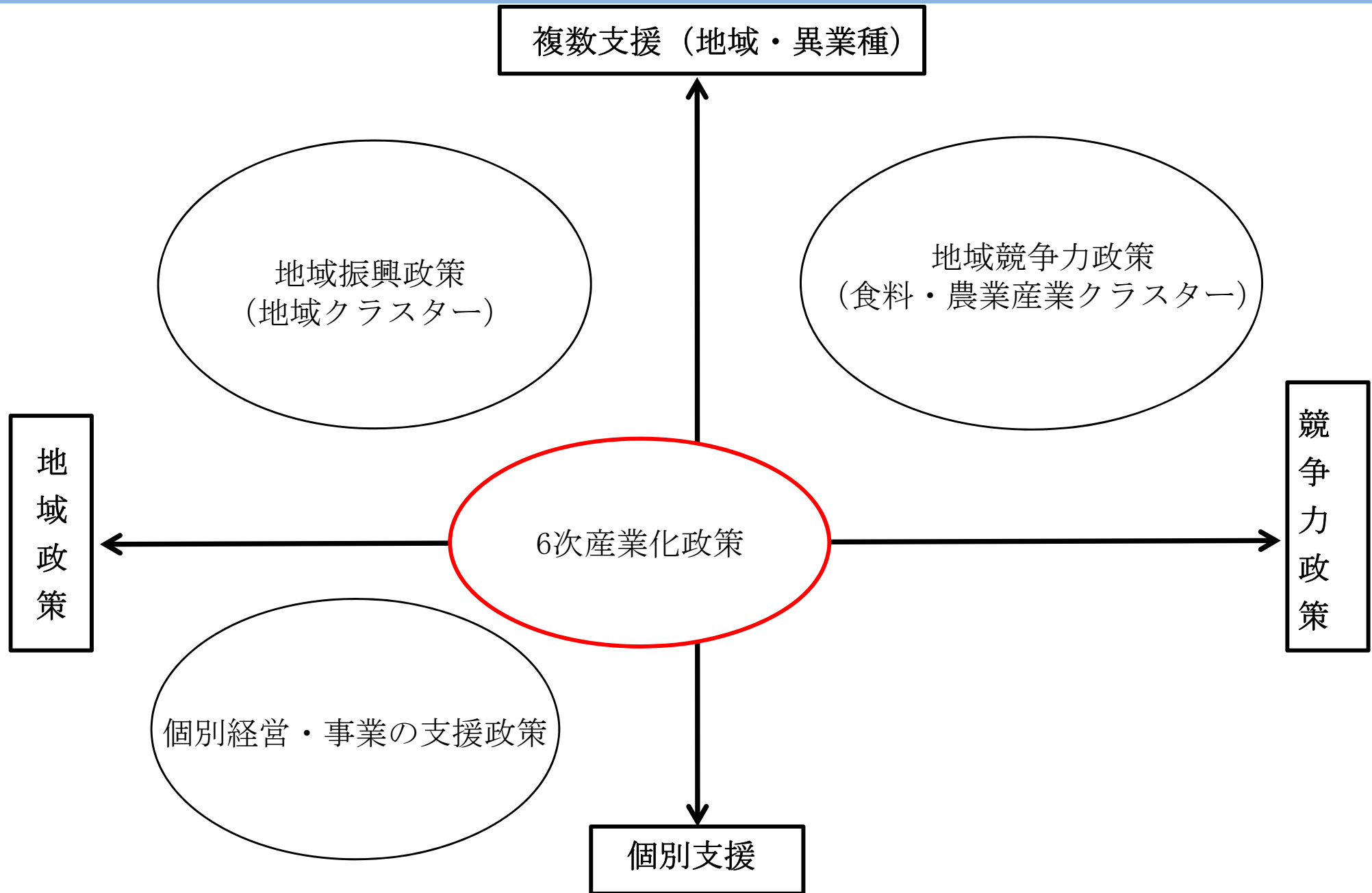
- ①食料産業（農林漁業と関連産業）及び、農山漁村地域における経済主体間の組織革新
- ②農山漁村の維持・活性化のための様々な社会組織の革新

農村イノベーションを担う人材・組織とは何か？どうすれば育成できるか？

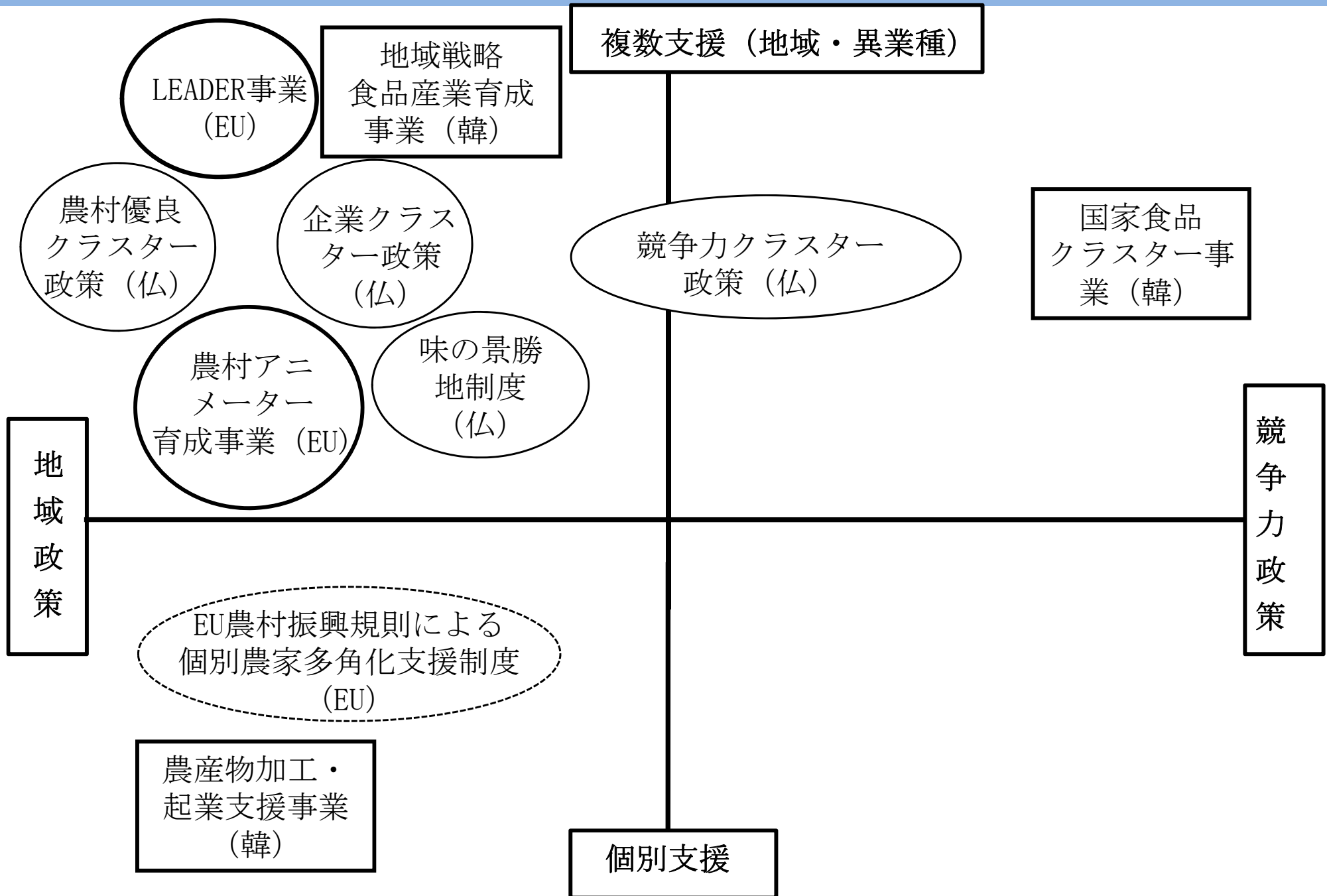
農林水産政策研究所における研究 (平成24～26年度)

- ・農村イノベーションに関連した国際的な社会経済の変化と政策潮流
- ・国内外の様々な地域振興政策、地域競争力政策、個別経営支援政策の目的、対象・手法、効果等の解明
- ・日本の農村イノベーション促進のための含意導出

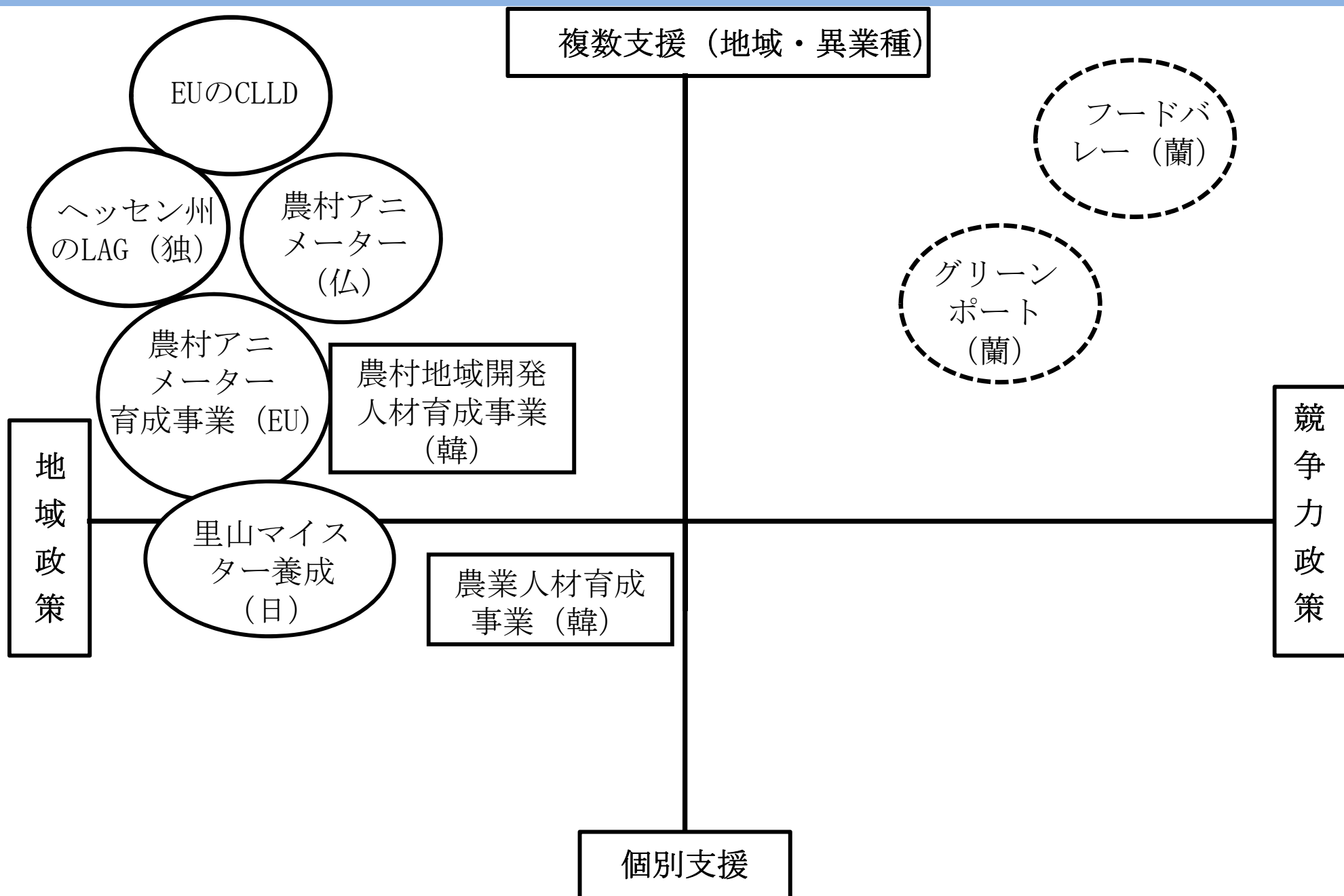
農村イノベーション政策の分類：目的と対象・手法



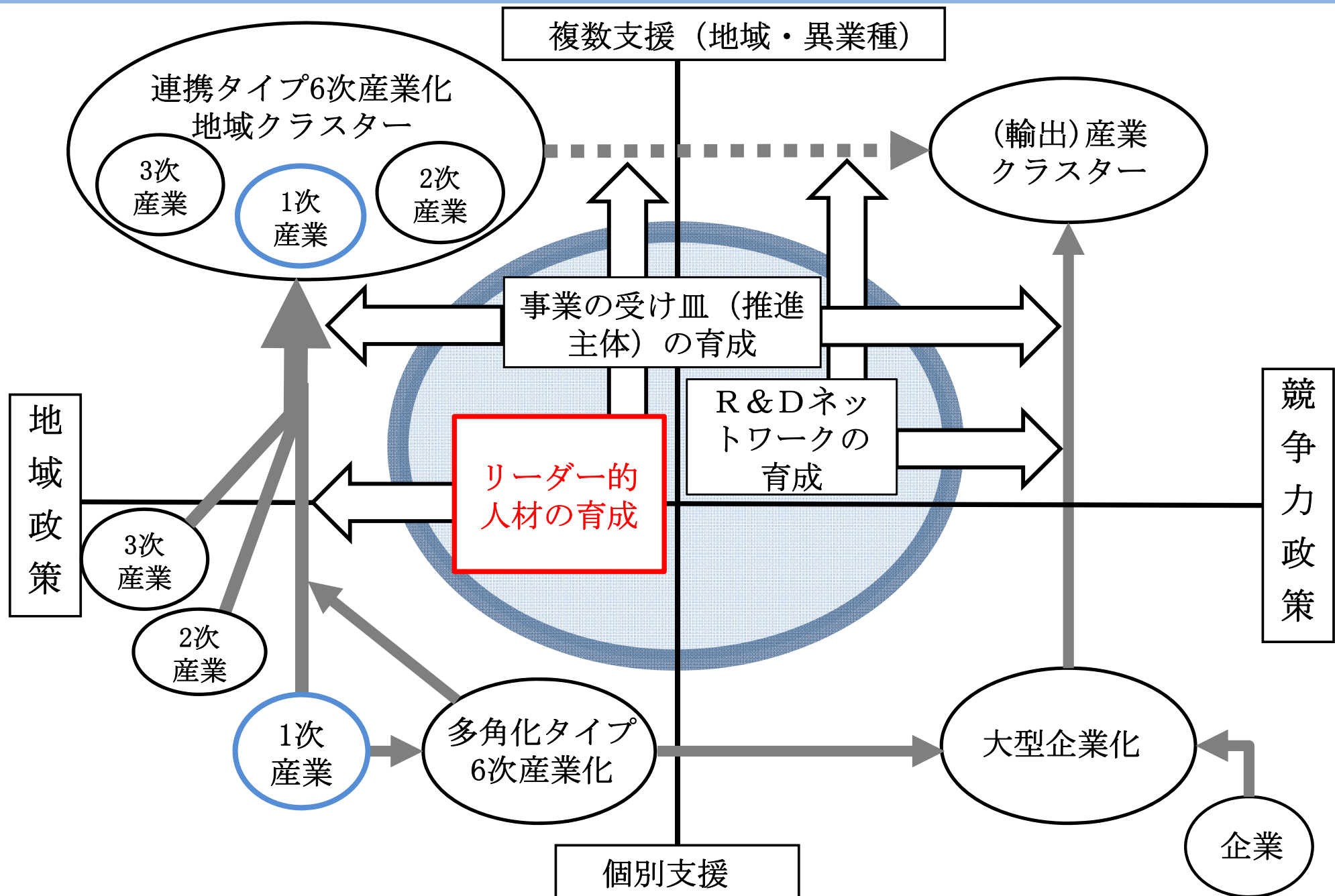
2013年度の研究成果



2014年度の研究成果（人材育成関連研究に重点）



農村イノベーションのための政策的含意の整理



シンポジウムの構成



前半：

- 1) 「農村におけるイノベーションを担う人材に関する研究について－目的と概要－」
井上荘太郎（農林水産政策研究所）
- 2) 「EUの農村地域振興政策－コミュニティ主導型政策への流れ－」
市田知子（明治大学）
- 3) 「ドイツにおける地域振興プロジェクトの実態－ヘッセン州のリージョナルマネージャーの取組から－」
飯田恭子（農林水産政策研究所客員研究員）
- 4) 「EU・韓国・日本における農村リーダー人材の育成事業」
小柴有理江（農林水産政策研究所）、松田裕子（三重大学）
李裕敬（農林水産政策研究所客員研究員）・樋口倫生（農林水産政策研究所）

=====（休憩）=====

後半：

- 5) 登米市における6次産業化人材育成の取組
宮城県登米市産業経済部ブランド戦略室長 渡邊誠
- 6) 雲南市の地域振興人材の育成とその活動
NPO法人 おっちラボ代表理事 矢田明子

- 7) 高知大学における地域振興に向けた人材育成の紹介
高知大学副学長、地域連携推進センター長 受田浩之

質疑応答、意見交換

3 論点：人材育成政策に求められるもの



① 育成が求められる人材像

- ・多様なアクター間の調整機能を持つリーダー

② 様々な機関による人材育成の可能性と課題

- ・大学，大学院の課程教育
- ・自治体，NPO等によるOJTや研修

③ 育成された人材の活躍の場、組織